

ちゃんと羽織れるようになるまで、もう少し

「ポルシェを羽織る」という言葉を教えてもらったのは、25年以上も昔、
私がまだ911を手に入れることを夢見てた若かりし頃のことだ。
癖が強く、乗りこなすのが難しかった911をサラリと転がす男達への賛美の言葉。
いつか自分もそういう硬派な男達の仲間入りをしたいと必死に働いて、
964の中古を出発点に、その後のモデル達を乗り継いできた。
そして最近、昔の憧れだったナロー・ポルシェ、2ℓの“S”を手に入れた。
迷わず『ゾイル』を注入する。空冷=油冷。オイルは最も重要なパーツなのだ。
現代の911と較べるとパワーがないからせめて本来のチカラは出し切りたいし、
それだけにガンガン踏んでいきたいのだけど、壊したくない。
熱ダレも困る。使うオイルの量が多いから、ECOの意味でも長持ちさせたい。
そうした要素を大きく満たしてくれるのは『ゾイル』をおいて他にない。
サーキットも含めてのこれまでの経験で、私はよく知っている。
けれど、今回、予想を超えていたことがひとつだけあった。
この時代の911特有のエンジンの吹け上がりと回転落ちの素早さが増幅されて、
優しい911に慣れた身にはちょっとばかりシビアなのだ……刺激的だけど。
真の「ポルシェを羽織る」男になるには、私はもう少し修行が必要らしい。



SUPER ZOIL for 4cycle
200ml・¥6,800/320ml・¥9,800/450ml・¥12,890/4000ml・¥122,500

PAPA
CORPORATION

株式会社パパコーポレーション
Tel 03-3589-8000 Fax 03-3589-8080
e-mail / info@superzoil.com

パンフレット、資料請求は—

www.superzoil.com